

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 4年 7月 18日

作成者： 一井 知織

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

| | |
|--|-------------------------------------|
| 団体名 | |
| 特定非営利活動法人芦屋市体育協会 | |
| 事業名 | 日時(期間), 場所 |
| 体協チャレンジ2021 (子どもの居場所づくりスポーツクラブ) | 令和3年6月～令和4年3月(月2～3回) 芦屋市内各スポーツ施設 |
| 内容(実績) *実施したことを具体的に | 受益者数 |
| <ul style="list-style-type: none">・スポーツを通じて心豊かでたくましい子どもを育てるため、芦屋市体育協会が中心となり、加盟種目団体の指導者を配置して、週末にスポーツの指導を行いました。・この事業に参加する加盟種目団体で実行委員会を組織しました。・市内の小学校にチラシを配布して参加者を広く募りました。・8種目の競技において月2～3回の活動を行い、子ども達がスポーツに触れ、続けていくための場を提供しました。 | (183) 人 |
| | 参加者数 |
| | (45) 人 |
| 成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に | |
| <ul style="list-style-type: none">・社会全体で子どもを育てるべく、社会体育施設を活用して子ども達が安全に活動できる居場所の提供ができました。・地域の大人を指導員として配置したことにより、世代間の交流活動に繋がりました。・子どもの体力低下が懸念される現代において、スポーツを始めるきっかけ作りとなりました。・1月より対象を中学生に拡大して、スポーツを継続できる場への発展に踏み出しました。・ペーパーレス化を推進し、オンライン申込を実施しました。 | |
| 今後の展望(どのように継続, 発展するか) | |
| <ul style="list-style-type: none">・この事業を通して興味を持ったスポーツにより深く関りたいと希望する子ども達の受け皿として、当協会が運営する総合型地域スポーツクラブ『A.C.芦屋ユナイテッド』との連携を引き続き図っていきます。・新型コロナウイルス感染症・オミクロン株の流行期に子ども達にも感染が広がったことで学級閉鎖中の児童の扱いに苦慮しました。自己申告だけに頼らず、学校サイドとの情報共有の在り方についても今後検討が必要だと考えています。 | |